



ほ、元み

《病院理念》

私達は院是「誠」の医療を推進いたします

- 1. 私達は他人の為に尽くして感謝しよう
- 1. 私達は自分の力で伸びて行こう
- 1. 私達は私達の規則を尊重しよう



《基本方針》

- 1. 地域に根ざした病院として、安心できる医療提供に努めます
- 1. インフォームドコンセントを徹底し、患者様の選択を尊重した医療をめざします
- 1. 患者様のプライバシーを尊重いたします
- 1. 知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします
- 1. 優しさ思いやりを大切に心のこもった公平な医療をいたします

「口から食べる」とは人が人らしく生きるため…人の quality of life に深く根源的に関わっている」と述べられていました。

院内では患者様が十分な栄養を摂取することにより、より早く回復に向かえるように栄養サポートチーム（NS



摂食嚥下チーム

◎診察日
【耳鼻咽喉科】
月～金曜日
午前8時45分～12時
月・金曜日
午後3時～5時

先日のニュースで、日本人の平均寿命

がさらに延び、男性80.98歳、女性87.14歳と男女とも世界2位と報道がありました。まさに超高齢社会が進んでいます。また、各科の治療の進歩で、原疾患の治療後に食事が十分摂れない患者様が增加しており、誤嚥を契機に肺炎を併発し不幸な転帰を迎える方もいます。(平成27年の統計では、肺炎は悪性新生物・心疾患について死因の3位になっています。)

T)による活動を行っています。

NSTには①PEGチーム②摂食嚥下チーム③褥瘡チーム④病院食対策チームがありますが、耳鼻咽喉科では、②摂食嚥下Ⅱ「食べること、飲み込むこと」に関して、診断・治療、助言を行っています。

摂食嚥下障害は、脳血管疾患後の患者様や加齢に伴い誤嚥性肺炎を生じた患者様に多いのが現状です。診察・診断には、嚥下内視鏡検査(V E)と嚥下造影検査(V F)があります。耳鼻咽喉科としては、外来診療の中で簡便に内視鏡(V E)で嚥下機能を評価できるという強みがあります。V E & V F は一長一短がありますので、患者様の状態によって使い分けをしています。実際には、内視鏡を挿入した状態で

着色水を飲んでもらったり、ゼリーを食べてもらったりして、飲食物の飲み込みの状態を観察します。この評価を基に、口から食べても良いかどうか、食事の形態をどうするかを言語聴覚士や看護師に助言します。経口摂取が困難と考えられる患者様には、飲み込みの訓練(間接訓練)を勧めたり、胃瘻造設の要否の判断をします。

加齢により、摂食嚥下に関与する筋肉の衰えや咽頭喉頭の知覚の低下、他の疾患治療の為に薬剤による影響などで「かくれ嚥下障害」を生じている場合があります。気になる方は、一度嚥下内視鏡検査を受けてみてはどうでしょうか？

耳鼻咽喉科部長 宮本 佳人



関節リウマチ診療における 地域の準拠点病院を目指して

整形外科部長 松尾 真嗣



◎診察日【整形外科】
●月・水・木・金曜日
午前8時45分～12時
リウマチ専門外来(受付時間)
毎月第2木曜日
午前9時30分～12時
(道後温泉病院:大西 誠、堤 聡)
毎月第3金曜日
午前10時30分～12時
午後2時～5時
(整形外科:仲田 公彦)

関節リウマチ診療に携わる診療科は主に内科と整形外科ですが、新居浜市内では、整形外科医が治療を行っていることが多い様です。しかしリウマチ診療を専門とするリウマチ医はほとんどおらず、整形外科または内科の一般診療と一緒にリウマチ診療が行われているのが現状です。当院では以前より月に1回のリウマチ専門外来を整形外科医である仲田公彦医師により行っていました。平成29年5月よりリウマチ専門病院である道後温泉病院と提携し、内科医のリウマチ専門医による

リウマチ専門外来を追加開設いたしました。

現在のリウマチ治療は早期よりリウマトレックス®や生物学的製剤を導入して関節破壊を防ぐことが可能となり、患者様にとっては多くの選択肢が増えた反面、診療医にとっては治療選択に困ったり、その合併症が起こると救急対応や入院加療が必要な場合があったりと、一般内科や整形外科だけでは対応困難なケースもあると考えます。そこで当院でのリウマチ専門外来を利用していただければ、リウマチ医による

治療導入や、合併症発症時には呼吸器内科医とも連携して対応し、東予地域の準拠点施設として機能できるのではないかと考えています。

また、以前よりリウマチ専門医の治療を求めて多くの患者様が松山市内の病院まで通われておりますが、新居浜市内でも専門拠点施設での治療と同等の治療が受けられるべく、当院でのリウマチ専門外来を充実させていきたいと考えています。

現在当院にはリウマチケア看護師2名、リウマチ財団登録薬剤師3名、リウマチ学会登録ソノグラファー1名がリウマチ診療の中心スタッフとして関わっています。

リウマチ診療について困っている患者様や各医

療機関の先生方のお手伝いができれば良いと思っておりますので、是非ご相談ください。



十全ピンクリボンの会 活動報告

企画支援室 藤原 篤

本会は乳がんの正しい知識の普及と早期発見・早期治療の大切さを伝える活動を積極的に推進し、1人でも多くの方に乳がん検診に関心を持っていた

だくことを目的にしています。

設立は平成24年6月1日。構成メンバー(写真1)は代表医師と事務局以外は女性スタッフ。(臨床検査技師・診療放射線技師・薬剤師・看護師)

活動当初からピンクリボン愛媛に参画し、病院内に募金箱の設置(写真2)や飲料水自動販売機の売り上げの一部が寄付される仕組み(写真3)を導入するなど関係団体への募金活動を行っています。

また啓蒙活動として、院内に乳がん検診を促すポスターの掲示や乳がんに関する医療講演会を開催してい

ます。この講演会は医師だけではなく、診療放射線技師によるマンモグラフィー検査や臨床検査技師による乳房超音波検査の講演を行っています。検査の意義や有効性等も併せて説明することで、女性の聴講者により関心を持っていただけるよう努めています。

また平成25年にNPO法人新居浜まちゆり隊とコラボし、ご当地感を大いに意識した「ピンクリボンまちゆり」(図1)を誕生させました。このピンクリボンバッジは、販売個数1000個で多くの方に賛同いただき完売しました。販売で得た収益約10万円は、乳がん触診模型を購入し平成26年8月19日に新居浜市保健センターに寄贈しました(写真4)。

その後追加販売した1000個もこの程完売し、現在保健センターと乳がん撲滅の為の啓蒙活動に必要なものを寄贈する為協議を進めています。(現在も1個300円で院内ヤマザキシヨツ

プで販売中)
本年6月
22日深夜、
乳がんの為
小林麻央さ
んがこの世
を去りまし

た。麻央さんが病と闘いながら伝えられたことは沢山あると思います。その一つに乳がんの早期発見の大切さがあると思います。私達はその思いも強く受け止め、1人でも多くの方に自己検診・乳がん検診を受けてもらえるように地域と協同しながら、これからも活動を継続していきたいと考えています。



図1



写真1



写真2



写真3



写真4

ほほえみ医療メモ

血糖がちよつと高い糖尿病 予備軍つて言われたけど 予備軍だから大丈夫？

糖尿病看護認定看護師 守谷 景子

糖尿病予備軍というのは、糖尿病が発症する条件が整いつつある人のことをいいます。予備軍の人の4〜6%は毎年糖尿病に悪化しています。また、食後の血糖値が高いため動脈硬化を起こしやすくなります。動脈硬化が進むと脳梗塞、心筋梗塞、足へ行く血管の閉塞などの病気を招いてしまうことがあります。予備軍だから大丈夫という考えは非常に危険なことです。

糖尿病予備軍から糖尿病にならないためには、肥満ぎみの方は減量をするのが大切です。今の体重の3%減量できただけでも効果があると言われていていますので、少しでも減量ができるよう頑張ってください。

では具体的にはどのようにしたら良いのでしょうか？やはり食事と運動、これまでの生活習慣の見直しが必要です。食事は血糖を上げやすい主食・イモ類、果物や甘いものの量を控えてみましょう。まず間食をやめてみる、次に主食やイモ

類の量を減らしてみてください。食事の量が少なく感じたら食物繊維の多い野菜やきのこ類で補いましょう。そして運動習慣の見直しをして適度な運動を行いましょう。運動をする時間がないという方もいるかもしれませんが、テレビのCMの間はストレッチをする、家の掃除をいつもよりもしっかりとやってみる、少しでも遠回りをして目的地に行くなどほんの少しの工夫からでも運動になるので取り入れてみてください。糖尿病になると初めは自覚症状はありませんが、次第に体の不調が増え病気の悩みを持つ人が多くなります。予備軍のうちに1つからでも悪化予防をしていきましょう。



愛媛十全医療学院

オープン キャンパス 開催

理学療法学科
作業療法学科

学院祭と同日開催いたします！

日程 平成29年11月25日(土)

受付 午前9時30分～

開始 午前10時～

軽食付
オリジナルグッズ
プレゼント



療法体験(理学療法・作業療法)、学院祭とあわせて施設見学や在校生の催し物体験を中心に行います。自分の目で見て体験して将来の仕事を意識してみましょう。是非、ご参加ください。

参加 学院ホームページ/スマートフォンサイト/TELにてご予約ください。
申込 HP <http://www.esm-juzen.ac.jp>

〒791-0385 愛媛県東温市南方561 TEL(089)966-4573

平成29年度

新居浜市民公開 糖尿病教室

無料

第53回 全国糖尿病週間

平成29年11月13日(月)～11月19日(日)

スローガン 重症化予防

日時 平成29年11月18日(土)

午後1時～4時

場所 ユアーズ(新居浜市泉宮町5-8)

定員 200名



《中四国の医学生らが当院にて実践型医療実習!》

闘魂外来&闘魂祭り2017

in十全総合病院

H29.7.15開催

闘魂外来実行委員長 古林 太加志

NHK総合テレビ水曜日午後10時25分から「総合診療医ドクター G」という番組が放送されています。当院ではこの番組に多数出演している徳田安春先生をはじめとする指導医5名を招聘し、今年で2回目となる「医療実習」を開催しました。将来総合診療医を目指す若者に、高いレベルの医療を学ぶ機会を作ることによって地域に若い医師が注目し、集まって来るようになればという思いからです。参加した医学生は「ご協力いただいた患者様を診察することで大学の座学では得られない貴重な経験ができました。」と、充実した様子でした。

実行委員長として改めて患者様方のご協力に感謝申し上げます。



闘魂外来



Dr.徳田とDr.古林



ドクター Gと医学生



指導の様子

参加大学：愛媛大学医学部・高知大学医学部・徳島大学医学部・岡山大学医学部

今回参加した医学生の中から一人でも、総合診療医となり私たちの仲間になって欲しいと願うと共に、今後もこの活動をととして地域医療の未来のために貢献していきたいと思ひます。



第22回

十全公開糖尿病教室

【日時】 平成29年11月8日(水)
午前9時30分～11時45分

【場所】 十全総合病院 正面玄関ロビー

【実施内容】

- 10:00～10:30 講演①
「合併症を知って予防しよう！腎症について」
糖尿病看護認定看護師；守谷
- 10:30～11:00 講演②
「糖尿病の食事について」
管理栄養士；増田
- 11:00～11:30 電子レンジ実演実習
- 血圧・血糖測定
- 相談コーナー



※詳細につきましては、栄養相談室・中央採血室までお問い合わせください。
※糖尿病の方、糖尿病を予防されたい方、そのご家族やご近所の方、どなたでもお気軽にご参加ください。

※アンケートにお答えいただいた方には粗品を進呈します。

※電子レンジ実演実習での試食はございません。

※参加費、お申し込みは不要です。

十全総合病院 糖尿病サポートチーム

糖尿病と 眼の病気



6月21日(水) 午後3時より
「糖尿病と眼の病気」と題し、
眼科 木村 徹先生による医療講演会が別子銅山記念
図書館において開催されました。受講者は20名と沢
山の参加がありました。

講演では、検査・手術の方法や正常な状態と疾患
を有している状態の比較などが画像を使ってわかり
やすく説明され、受講者からは顔きや感嘆といった
表情が見て取れました。

講演終了後も受講者から質問があり充実した講演
となりました。



脳のアンチエイジング(老化予防) ～認知症・ぼけを予防するために～

6月20日(火) 午後2時より、新居浜市高齢者生きが
い創造学園において、「高齢社会を賢く生きる」という
テーマで、中村 寿院長による「脳のアンチエイジング
(老化予防)～認知症・ぼけを予防するために～」の医
療講演が開催されました。

脳を老化させないということは、認知症にならな
いということであり、その予防のために適度な運動
やバランスの良い食事、趣味や好きなことを見つけ
て実行し脳を活性化させる、睡眠や休息が大切であ
るなどわかりやすい内容でした。

約90分の講義でしたが、受講者は熱心に耳を傾
け、時に笑い声が聞こえる充実した講演でした。



参加費・参加
申し込み不要

糖尿病教室のお知らせ

日時 毎週水曜日 午後2:00～

場所 外来棟3階 カンファレンスルーム

秋祭りなど人の多い場所へ出かける機
会が増える季節です。インフルエンザ
を予防し、秋を満喫しましょう！

食欲の秋・行楽の秋と楽しみがいっぱい！糖尿
病でも季節を楽しまないのはもったいない！みん
なと一緒に気をつけるポイントを学びましょう。

今年を振り返ってみて、血糖コントロール
はいかがでしたか？よい新年が迎えら
れるように年末年始を過ごしましょう。

開催日	内 容	担 当
10/4 (水)	メタボについて考えてみよう 糖尿病と上手に付き合おう	看護師
10/11 (水)	感染症の検査あれこれ 食事はどうしたらいいの？	臨床検査技師 管理栄養士
10/18 (水)	お休み	
10/25 (水)	インフルエンザ予防対策方法 インフルエンザにかかったら ～お薬について聞いてみよう～	感染管理認定看護師 薬剤師

開催日	内 容	担 当
11/1 (水)	血糖やインスリンについて知ろう 食物繊維をしっかりとりよう	管理栄養士
11/8 (水)	お休み	
11/15 (水)	あなたの眼は大丈夫？ ～糖尿病性網膜症について知っておこう～ わたしにもできる運動ってあるの？	眼科医師 理学療法士
11/22 (水)	体調が悪い時はどうすればいいの？ インスリン注射について聞いてみよう	看護師 薬剤師
11/29 (水)	すごろくゲームで糖尿病を学ぼう	担当スタッフ

開催日	内 容	担 当
12/6 (水)	糖尿病と血圧コントロール 血糖値を測ってみよう	臨床検査技師
12/13 (水)	もう恐くない低血糖！ 正しい対処法を知ろう クリスマスケーキやおせち料理をいかに食べよう	看護師 管理栄養士
12/20 (水)	手洗いは感染予防の基本中の基本 「血圧の薬」ってなあに？	感染管理認定看護師 薬剤師
12/27 (水)	続けられる簡単な運動	理学療法士

どなたでもお気軽にご参加ください。お申し込みは不要です。 ※都合により内容が変更になる場合があります。

助産師募集

院内保育・時差出勤制度等あり！
お気軽にご相談ください。

看護師寮 ワンルームマンションタイプ(UB・冷暖房完備)
研修等 スキルアップ、認定資格取得、学会出張への支援あり

お問い合わせ TEL(0897)33-1818(代) 看護部 鎌倉・総務課 武田まで

看護補助者募集

療養上の世話や環境整備等のやりがいのある仕事です。
無資格の方にも丁寧に指導します。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ TEL(0897)33-1818(代) 看護部 鎌倉・総務課 武田まで

薬剤師募集

チーム医療に積極的に参加！
明るく楽しく働きましょう！

チーム医療 化学療法管理委員会、緩和ケアチーム、糖尿病サポートチーム、感染対策チーム、
栄養サポートチーム、病院食対策チーム、褥瘡対策委員会、輸血療法委員会など

お問い合わせ TEL(0897)33-1818(代) 薬局 佐伯・総務課 武田まで

病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はくれぐれもご遠慮ください。皆様のご理解とご協力を、よろしく願いたします。 病院長

移動図書館 青い鳥号



来院予定日

10/ 11水
11/ 1水・15水・29水
12/ 13水・27水

来院時間 午後3:10～3:50

お問い合わせは…

新居浜市立別子銅山記念図書館
TEL(0897)32-1911

◎悪天候や特殊な事情により、運行を中止することがあります。

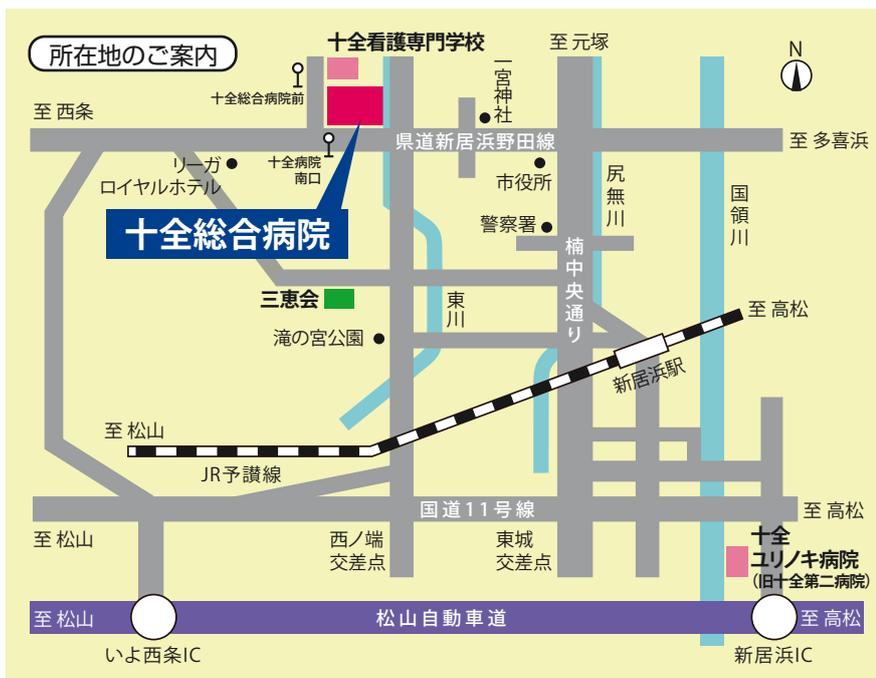
患者さまの権利

私たちは患者さまとのより良い信頼関係を築くため、「患者さまの権利」を尊重します。

1. 良質で安全な医療を平等にうける権利
1. 病気の診断・治療方針・今後の見込みについて十分な説明をうける権利
1. 他院を含め他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
1. 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
1. 診療上の個人のプライバシーについて保護される権利
1. 診療記録の開示を求める権利

患者さまの責務

1. 医師が説明し同意した治療方針に協力する義務があります。
1. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝えください。
1. 院内の規則を守り、他の患者さまの治療に支障を来さないよう協力をお願いします。



交通のご案内

- 《お車》新居浜ICから約20分、いよ西条ICから約20分
【駐車場完備 272台収容可能】
- 《バス》瀬戸内バス……「十全総合病院前(広瀬→多喜浜線)」下車
「十全病院南口(今治→マイントピア別子線)」下車
- 《JR》JR予讃線……新居浜(にいほま)駅下車、タクシーで約10分



一般財団法人 積善会

十全総合病院

〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124

ホームページアドレス <http://jyuzen.jp/>

編集 広報誌編集活動委員会



未来が変わる。日本が変わる。
ストップ! 温暖化

医療・福祉 十全グループ

- 十全看護専門学校
あたたかい気持ちとあつい心をもった看護師の育成を図っています。
- 愛媛十全医療学院
理学療法士、作業療法士の育成
校是【博く学び、深く思い、厚く思いやる】
- 愛媛十全医療学院附属病院【内科・整形外科】
生活能力の回復と維持を図っています。
- 医療法人 十全会 十全ユリノキ病院(旧十全第二病院)【精神科】
あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。

●社会福祉法人 三恵会

- 子供から高齢者まで、幅広い世代へのお世話を行っています。
- 総合福祉施設 やすらぎの郷
- 介護老人福祉施設 ハートランド三恵
- 介護老人保健施設 リハビリステーション三恵荘
- 介護老人保健施設 希望の館
- 障害者支援施設 三恵ホーム
- 児童福祉施設 十全保育園
- 総合福祉館 コミュニティハウス三恵
- 福祉館 恵海
- 児童福祉施設 中萩保育園
- 養護老人ホーム 新居浜市立慈光園



環境負荷を抑えた植物油インキと適切に管理された森林から生産された紙を使用しています。